

第14回環境ホルモン学会講演会 〈内分泌攪乱化学物質の汚染と毒性〉

日時：平成 17年 1月 28日(金)

場所：江戸東京博物館ホール

東京都墨田区横網1-4-1

JR総武線両国駅西口

(進行方向後方出口)下車徒歩3分

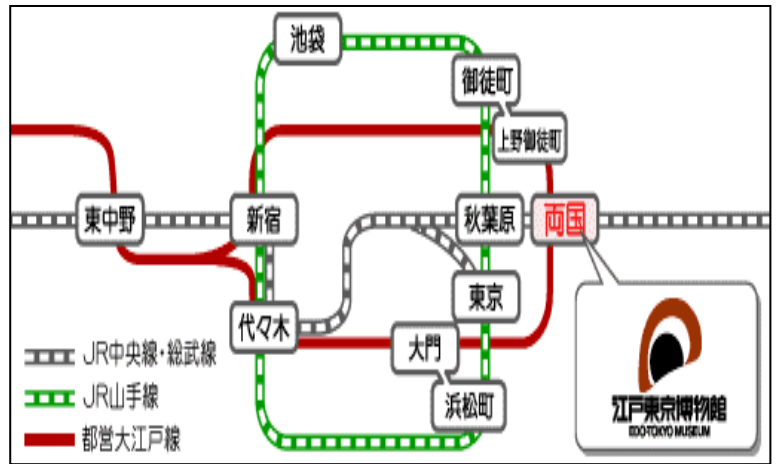
都営大江戸線両国駅A3・A4出口徒歩1分

主催：環境ホルモン学会

(正式名 日本内分泌攪乱化学物質学会)

参加費：会員 3,000円 一般 5,000円

定員：300名



《プログラム》 一部変更の可能性あります。

9:30-	受付
10:00-10:10	開会の挨拶
10:10-11:00	「生体試料中の有機フッ素系化合物の分析と残留について」 中澤 裕之 先生 星薬科大学
11:00-11:50	「臭素化ジフェニルエーテルの環境汚染」 酒井 伸一 先生 (独)国立環境研究所
11:50-13:00	昼休憩
13:00-13:50	「水酸化PCBの人体残留と毒性」 鯉淵 典之 先生 群馬大学大学院
13:50-14:40	「フタル酸エステルの昨今一環境残留を中心に」 片瀬 隆雄 先生 日本大学大学院
14:40-15:30	「茨城県神栖町のジフェニルアルシン酸等による健康被害」 石井 一宏 先生 筑波大学
15:30-15:40	閉会の挨拶

§ 申込方法:

参加申込書(裏面)にご記入の上、環境ホルモン学会事務局に郵送、ファックス、E-mailでお申込下さい。

また、環境ホルモン学会のホームページから申込書をダウンロードしてもご利用いただけます。

第14回講演会参加申込書

ファックス宛先 029-859-0851

参加申込 （参加費は当日受付にてお支払い下さい）		<input type="checkbox"/> 会員	会員番号 <	>
氏名		<input type="checkbox"/> 入会して参加する		
-----		<input type="checkbox"/> 非会員		
要旨集のみ購入 （振込用紙をお送りします）		<input type="checkbox"/> 会員 3,000	<input type="checkbox"/> 一般 5,000	
氏名		会員番号 <		
-----		>		
所 属				

連絡先 〒				
住所				

<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先				
電話				
ファックス				
e-mail				

§ 申込及び問合先：

環境ホルモン学会（正式名 日本内分泌攪乱化学物質学会）事務局

〒305-0061 つくば市稲荷前24-1-202

tel : 029-859-0818 fax : 029-859-0851 E-mail : jsedr@mb.infoweb.ne.jp

HP : <http://wwwsoc.nii.ac.jp/jsedr/>

会員についての概要

1. 資格 個人会員は本会の目的に賛同した個人で、所定の手続きを経て、別に定める会費を納入したものとす。
2. 会費 年額 2,500円（年4回発行のニューズレター誌を含む 会計年度は4月から翌3月）
3. 会費納入方法 入会申込書が到着後、振替用紙をお送りしますので、郵便振替口座にお振り込み下さい。

※個人会員の他、賛助会員、公益会員があります。

詳しくは事務局にお問い合わせになるか、学会のホームページをご覧下さい。